2019年7月19日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
大阪市北区茶屋町19番19号
阪急阪神リート投資法人
代表者名
執行役員　白木　義章
（コード番号：8977）
資産運用会社名
阪急阪神リート投信株式会社
代表者名
代表取締役社長　白木　義章
問合せ先
財務・ＩＲ部長　岡野　清隆
TEL. 06-6376-6823

株式会社三井住友銀行からの環境配慮評価の取得に関するお知らせ

阪急阪神リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、株式会社三井住友銀行（以下「ＳＭＢＣ」といいます。）による「ＳＭＢＣ環境配慮評価融資」において、資産運用面で良好な環境配慮を実施している点が評価され、「Ａ」の評価を取得しましたので、お知らせいたします。

記

１．「ＳＭＢＣ環境配慮評価融資」の概要

「ＳＭＢＣ環境配慮評価融資」は、融資の実行にあたって、ＳＭＢＣと株式会社日本総合研究所が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価するものです。

２．評価について

本投資法人は、環境配慮に関する取組みにおいて、「環境保全対策の取り組みの状況」「環境負荷の把握の状況」「環境マネジメント」などの面で高い水準であることが評価され、「Ａ」の評価を取得しました。特に、今回の取得にあたっては、以下の点が高く評価されました。

（１）2018年11月に制定したサステナビリティ方針のもと、省エネルギーや再生可能エネルギー、節水や廃棄物削減に取り組み、効果を把握するとともに、テナントやテナントの従業員にも広く活動への参加を促している点

（２）環境配慮に関する外部認証取得の推進を、物件の準共有者らにも働きかけ、「阪急西宮ガーデンズ」や「ＨＥＰファイブ」ではそれぞれの建物の特性に沿った高い評価を獲得している点

（３）サステナビリティに関する目標を個人個人も持つことで、全社一体となって環境マネジメントと企業経営の融合に取り組んでいる点

ＳＭＢＣからの発表については以下をご参照ください。

ＳＭＢＣウェブサイト：https://www.smbc.co.jp/news/

３．本投資法人の今後の対応

本投資法人は、環境（Environment）・社会（Society）・ガバナンス（Governance）への配慮が本投資法人の中長期的な競争力や投資主価値の継続的な成長に不可欠であると認識しており、阪急阪神ホールディングスグループの経営理念や社会貢献・環境保全の考え方に沿った「サステナビリティ方針」に基づき、不動産投資運用事業を通じた実践を図っていきます。

以　上

＊　本投資法人のウェブサイト　https://www.hankyuhanshinreit.co.jp/